

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 31日

事業所名 アバンツアーレスポーツうるま

保護者等数(児童数) 16 回収数 12 割合 75%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	3		・サッカーを楽しみにしているのでサッカーをする場所が取れないときは残念	・予約などどうしても確保が難しい時もあります。なるべくサッカーが出来る場所の確保に努めます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	3			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	4		・スロープやバリアフリーが必要性じゃないと知識不足のため何とも言えない。	・事業所に環境整備など危険な場所・物などはきれいにしてながらケガなく過ごせるように配慮していく
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	2			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	3	・そういう場所に行く事があるのかわからない ・コロナ影響で機会が減っている	・他事業所との交流も地域参加など今後活動へ取り組んでいきます
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12			・その日1日の活動について詳しく送迎時に教えてくれる	・その日のこどもの様子は詳しく保護者へ口頭やお便り帳に記載しています
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	4		・子供の行動で困りごとがあると相談に乗ってくれるし情報共有してくれる	・保護者の困り感や相談など寄り添って支援していく様に努めています
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			3	5 ・コロナの影響で機会が減っている ・社会的状況により難しいと思われる	・現在の社会的状況では開催は難しいので状況を見ながら検討していきます
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	3		・相談するとすぐに行動に移してくれた(宿題の声掛けなど) ・苦情について連絡があった事がないのでわからない	・保護者からの要望などはできる限り支援に取り入れながら安心して通えられる事業所作りを努めます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1		・何かあればその都度報告してくれる	・子供たちの変化など保護者との情報共有をしっかりと聞いて支援におとしていきます
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1			
	14 個人情報に十分注意しているか	10	2			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	1			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	2			
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12			・毎日すごく楽しみにしている ・とても楽しみにしている	・子供たちの安心できる居場所作りを頑張っておこなっています
	18 事業所の支援に満足しているか	12			・職員がフレンドリーで親しみやすくとてもいいです ・とても満足している	・今後も良い療育が出来るようにしていきます

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。